

◇こども・若者委員の活動報告（石巻市こども計画）

【令和6年度 石巻市保健福祉部子育て支援課】

① 趣旨

こども基本法の趣旨やこども大綱を踏まえ、こどもや若者の視点による多様な意見を把握するため、こどもや若者の意見を直接お伺いし、施策への反映へつなげる取組です。

② 実施概要

全体テーマ：こども・若者プロジェクト ～みんなでつくる『もっと、良いまち』～

(1) こども・若者委員ワークショップ ～意見や考えを出し合おう！～

- 日 時：令和6年7月28日（日）午後1時から午後4時
- 会 場：石巻市ささえあいセンター3階 ささえあいホール
- 内 容：
 - 1 自己紹介、アイスブレイク
 - 2 基調講演（こどもの権利のおはなし）
「こども基本法って何だろう？～みんなが持っている「参加する権利」～」
講 師：特定非営利活動法人子どもにやさしいまちづくり 代表理事 吉川 恭平 氏
 - 3 ワークショップ①「石巻市の今を知る」
 - ①クイズ形式で、こどもや子育てに関する現状と課題を共有。
 - 4 ワークショップ② 「意見交換」
 - ①石巻市のいいところ、好きなところ → どう増やす（伸ばす）か、という視点
 - ②困りごと、悩みごと、嫌いなところ → どう解決する（変える）か、という視点
 - 5 ワークショップ③ 「ワーク」
 - ①自分が市長になったら？（どんな石巻市にしたい？目玉事業は？）
 - ②石巻市の目指す姿（石巻市こども計画のキャッチフレーズを考えよう！）

(2) こども・若者委員ワークショップ ～意見を届けよう！～

- 日 時：令和6年8月18日（日）午後1時から午後4時
- 会 場：石巻市ささえあいセンター3階 ささえあいホール
- 内 容：
 - 1 アイスブレイク
 - 2 ワークショップ① 「石巻市こども計画のキャッチフレーズを考えよう！」
 - 3 ワークショップ② 「意見の共有・発表の準備」
 - ① 振り返り 前回のワークショップの振り返り（意見の共有）
 - ② まとめ 伝えたい内容をまとめる。（発表の準備）
 - 4 ワークショップ③ 「意見発表・意見交換」
 - ① 意見発表 市長、子ども・子育て会議委員に直接意見を届ける。
 - ② 意見交換 市長、子ども・子育て会議委員との意見交換

③ こども・若者委員の活動報告

こども・若者委員 計 17 名

市報、ホームページなどで委員を募集し、6月に決定。

- ・小学生：2名 ・中学生：5名 ・高校生世代：3名
- ・若者世代（19歳～39歳の方）：7名

（１）１回目 ７月２８日開催のワークショップ ～意見や考えを出し合おう！～

初回のワークショップは、14名（欠席3名）のこども・若者委員が集まり、委員同士の交流や、こどもの権利についての講演を聴いたうえで、石巻市を「もっと、良いまち」にするために、みんなで意見や考えを出し合いました。

★自己紹介・アイスブレイク

こども・若者委員が、リラックスした状態でワークショップに参加できるよう、お互いのことを知るゲームを行いました。



★基調講演（こどもの権利のおはなし）

こども・若者委員が、意見を聴く取組の目的（こども・若者の声を施策等に反映する取組であること、意見反映のプロセス、どのような意見でも受容されることなど）を理解したうえで安心して意見を伝えることができるよう、吉川講師からこども基本法やこどもの権利について、わかりやすく説明いただきました。



★ワークショップ①「石巻市の今を知る」

こども・若者委員が、石巻市の今（現状）を把握することで、これから（未来）を考える際のヒントとなるよう、クイズ形式でこどもや子育てに関する現状と課題を共有しました。

★ワークショップ②「意見交換」

グループ分けを行い、こどもや子育てに関することで、「石巻のいいところ」、「石巻の困ったところ」について、こども・若者の視点で意見を出し合いました。

★ワークショップ③「ワーク」

吉川講師から、次期計画「石巻市こども計画（第3期石巻市こども・若者未来プラン）」で大切にしていること、キーワード、取組目標を説明いただいたうえで、「自分が市長になったら？」というお題で、石巻市がより良くなる事業（市民にとって良いこと）を考え、意見やアイデアを出し合いました。また、「計画のキャッチフレーズ」についても、アイデアをいただきました。



(2) 2回目 8月18日開催のワークショップ ～意見を届けよう！～

2回目は16名(欠席1名)のこども・若者委員が集まり、前回のワークショップの内容を振り返った後、市長や子ども・子育て会議委員へ意見を届けるために、発表の準備をしました。

意見発表では、緊張しながらも、しっかりと自分の意見や考えを市長や子ども・子育て会議委員へ伝えました。こどもや若者の視点を尊重し、その意見を聴き、対話しながらともにまちづくりを進める一歩となりました。

ご提案いただいたご意見を大切に、各取組・事業への反映に努めてまいります。

★ワークショップ①「石巻市こども計画のキャッチフレーズを考えよう！」

石巻市こども計画が大切にしていることなどを振り返ったうえで、こども・若者委員から出された、「大事にしたいキーワード」を共有し、より多くの意見を反映させるために字句を組み合わせるなど、工夫しながらキャッチフレーズ案を考えました。

★ワークショップ②「意見の共有・発表の準備」

テーマごとにグループに分かれ、前回のワークショップで出された意見を振り返りました。伝えたいキーワードをまとめて、その理由や思いを書き出しながら、発表に向けて準備を進めました。

★ワークショップ③「意見発表・意見交換」

市長、子ども・子育て会議委員もワークショップに参加し、こども・若者委員の発表を聴き、意見交換を行いました。

<こども・若者委員からの意見(伝えたいキーワード)>

【テーマA：居場所】

- ・スポーツ・芸術(施設を増やす)
- ・個人商店で居場所づくり
- ・「学びの多様化学校」の設置
- ・にぎやかな町(夏祭り以外にもお祭り)

【テーマB：子ども・若者の声を聴く】

- ・意見箱の設置(設置場所を増やす)
- ・意見交流の場と意見の実現
- ・年齢層ごとに合った支援の充実(様々な世代の意見を聴き、支援を充実。)

【テーマC：学びの場】

- ・学習環境を選べる
- ・不登校支援(アウトリーチ、出席扱いになる)
- ・子育て支援者を増やす工夫
- ・コミュニティへの交通手段
- ・部活動などを地域の力で

【テーマD：年齢に合わせた支援】

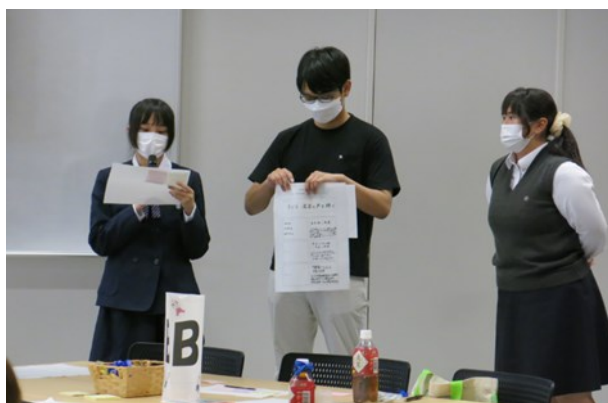
- ・子育てに関する手当の充実
- ・バスを増やす、料金の無償化(〇割減など)
- ・働く世代の制度完備(育休産休取得など)

【石巻市長からのコメント(抜粋)】

大変お暑い中、そしてお休みのところお集まりいただき、皆さんの熱い思いを聞かせていただきましてありがとうございました。いいヒントを与えていただいたなと思っています。

大人と子どもたちが、いろいろ意見交換できる機会をいただいたことは非常にありがたく、皆さんの意見をしっかりと行政に反映させるように、努力していきたいと思います。

石巻は誰でもいろんな意見を堂々と述べて、それが市政に反映される市だよ、と皆さんに思っただけのまちにしていきたいと考えています。今後ともよろしくお願いします。



こども・若者委員、石巻市長
子ども・子育て会議委員が集まって記念撮影♪